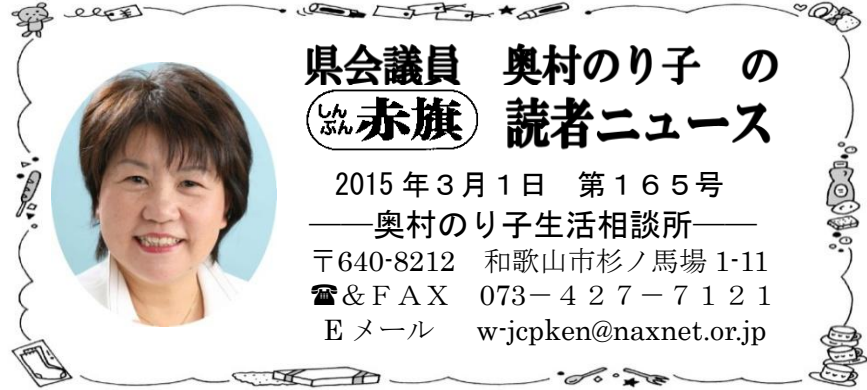


県会議員 奥村のり子 の  
読者ニュース

2015年3月1日 第165号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
☎ & FAX 073-427-7121  
Eメール wjcpken@naxnet.or.jp



今期最後の質問



いのち、暮らし大切にする県政へ  
引き続き奮闘しなければと決意！

春の風とともに街なかのあちらこちらに候補者看板やポスターが目立つようになり騒がしくなってきました。告示まであと一ヶ月。一日一日を大切に有権者のみなさんに精一杯思いを伝え、三度議会へ送っていただけにさらに訴えを強めて行きます。ぜひお声かけを広げて下さい。よろしくお願い申し上げます。

翌日3日目には今期最後の質問に立ちました。県の林地開発許可制度について申請があった場合の地元同意について質問し、県は「申請では関係者の同意書の添付を求めている。必要ということになる」と答えました。

改悪介護制度  
県民の不安や願いに  
応えない知事答弁

た。地方税の回収のあり方については年金や給与が差押えされ生活ができないうちという相談を受け、違法性の問題や生活実態をよく見て対応するように求めました。最後に改悪介護保険法について質しました。介護保険料の引き上げや介護報酬の引き下げ、要支援者サービスへの移行の問題は県民の願いに逆行しています。知事の答弁は県民の不安や願いへの共感もありません。「介護保険法の改定で支障ができれば国の責任で手立てをこうしなければならぬ」というだけでは、なんとでも「いのちが大切」にされる県政実現のためこの場に立たなければという思いで、ぎゅっと手を握りしめ質問を終えました。(のり子)

政党助成金は廃止せよ

腐敗・墮落政治家の横行

安倍政権の閣僚が「政治とカネ」問題で西川公也農水大臣が辞任。第2次安倍政権で昨年の小淵優子経産相、松島みどり法相に次ぐ3人目。西川氏は木材加工会社や砂糖業界と国の補助金受給業者から違法献金受領、氏が代表を務める自民党支部にはパーティー券や多額の献金を受けていたり、政党助成金を含む政治資金を親族企業に還流させたり、和牛商法で多数の被害者を出した「安愚楽牧場」からの献金など問題だらけです。

「説明、わからん人には分らない」と大臣はサツと辞任。口先では「任命責任」と言いつつパツと後任を決めどこ吹く風の安倍首相。かばい過ぎて野党のウソ献金問題で野次り、あげくに訂正とふんだりけつたりしていたらしくでした。ここ20年間、政党助成金で共産党以外の政党がぶんどった金額は6千3百億。「企業団体献金は辞めるから」と導入したのに辞めもせず続ける。共産党は1月の通常国会冒頭に政党助成金廃止法案を提出。国会でも地方でもこの共産党を大きくしないと、年間320億円の税金と怪しげなヒモ付き献金で腐敗・墮落する政治家が増えるばかりです。(編集室)

質問するおくむらのり子

子ども医療費無料化実現を

みなさんこんにちは。中村あさとです。正念場となる4月のいっせい地方選挙を目前に控え、三度目の議会の真っ最中です。これまでの議会では、こどもの医療費無料化の実現を重点的に訴えて参りました。今回中学校卒業までの無料化(入院)が議会で提案されることになりました。議案が通れば公約実現に一步前進です。何としても実現したいと思っております。

今回の一般質問では、防災対策として液状化対策、そして労働問題を取り上げたいと思います。労働問題では、昨年11月に行われた、若者の「使い捨て」などの解消にむけた重点監督にふれ、市としても、ブラック企業根絶に向けた取り組みの強化を提案したいと思いま

のり子の週刊口誌 (主なもの)

2月27日	市駅前・吉宗像前宣伝 予算特別委員会 生活相談、地域訪問
28日	河西パームシティ前宣伝 地域訪問、民商班会談
3月1日	ウォーキングクラブ総会 地域訪問
2日	常任委員会質問準備、民商班会談
3日	常任委員会、民商班会談
4日	常任委員会予備日、民商班会談
5日	本会議、無料生活相談

党市議会議員  
中村あさと



一般質問は防災、ブラック企業根絶問題を取り上げます

す。この取り組みはまだまだ始まったばかりですし、和歌山でも深刻な労働条件があります。わたしも、ブラック企業根絶のためがんばります。2月21日、私の選挙事務所開きを行いました。たくさんご参集戴きありがとうございました。子ども医療費無料化の横断幕の前で、大勢の子も達に囲まれて撮ったのが右の写真です。県議選同様市議選も大激戦の様相ですが、全力でがんばります。よろしくお願い申し上げます。



リレートーク

Relay talk